

令和3年度事業計画

公益財団法人 医学教育振興財団

令和3年度においては、事業の一層の充実発展を期し、以下の計画を推進する。

1. 医学教育に関する調査・研究並びに資料の収集

(1) 第40回「国内医科大学視察と討論の会」の開催

国内の医科大学1校を選び、医学教育のシステム、カリキュラム等について
実地に視察研究し、今後の医学教育の改善に資する。

期 日：9月9日（木）・10日（金）/開催校：東邦大学医学部

2. 医学教育に関する研究の助成

(1) 基礎医学教育、臨床医学教育及び卒直後教育の調査・研究に対する助成

(2) 医学教育賞（懸田賞）

3. 医学教育機関の教職員及び学生に対する研修及び援助

(1) 第32回「医学教育指導者フォーラム」の開催

国公立医科大学（医学部）における医学教育の改善並びに教育研究組織の
円滑な管理運営に資するため、医学教育について責任ある立場の者を対象に開
催する。

期 日：7月14日（水）13：15～17：00

開催方式：オンライン

テーマ：教育データに基づいたプログラム評価

(2) 英国大学医学部における臨床実習のための短期留学

医学生の派遣

派遣予定校5校（ニューキャッスル・セントジョージ・オックスフォード・グラスゴー・リーズ）

(3) 川崎学園・グリーンテンプレトンカレッジ（JMEF）フェローシップ

医学研究者を英国オックスフォード大学グリーンテンプレトンカレッジに
医学研究等のために留学させる。

(4) 基礎研究医養成支援事業

各大学が実施している基礎研究医養成プログラムに在籍する学生に奨学金
を支給する。

4. 医学教育資料等の刊行

『J.M.E.F.』の刊行、「国内医科大学視察と討論の会」、「英国短期留学」報告書の作
成

5. その他目的を達成するための事業

内外の関連機関・団体との提携、協力及び交流を行う。

令和3年度 事業報告書

(令和3年4月から令和4年3月まで)

公益財団法人 医学教育振興財団

令和3年度においては、事業の一層の充実を図りつつ、次のとおり事業を実施した。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響のため、予定していた第40回「国内医科大学視察と討論の会」、第32回「英国大学医学部における臨床実習のための短期留学」は中止した。

1 医学教育に関する調査・研究並びに資料の収集

(1) 第40回「国内医科大学視察と討論の会」の開催 ※中止

2 医学教育に関する研究の助成

(1) 令和3年度「医学教育研究助成」

① 基礎医学教育、臨床医学教育及び卒業後医学教育の調査・研究に対する助成事業である。

令和3年1月21日(木)、本財団審査委員会(オンライン方式)において審査を行い、申請17件のうち以下の7件に助成した。

氏名	所属	研究課題(助成額)
小林 欣夫	千葉大学大学院医学研究院循環器内科学教授	拡張現実聴診教育システムの改良と教育効果検証(30万円) (新型コロナウイルス感染症の影響により研究期間を令和4年度まで延長)
色摩 弥生	福島県立医科大学医療人育成・支援センター教授	日本文化に根差した「医療チームにおける医師のリーダーシップ」の包括的再定義の試み(30万円)
佐藤 幸男	慶應義塾大学医学部救急医学助教	侵襲手技における cadaver surgical training の virtual reality 研修システムの開発(30万円)
安井 洋一	帝京大学医学部整形外科学講座講師	Virtual reality (VR)を用いた個人防護具着脱法教育研修ツールの有用性を明らかにする(30万円)
林 幹雄	関西医科大学医学教育センター助教	医学部における原級留置生はどのような支援を必要としているか(30万円)
大西 詠子	東北大学病院麻酔科助教	次世代シュミレータ実習のためのシナリオコンテンツ・仮想映像・自動評価システムの開発(2年継続研究の1年目、グループ研究)(60万円)
青木 茂樹	順天堂大学大学院医学研究科放射線診断学講座教授	予測と振り返りを可能とする先進的脳解剖実習の展開:MRIとAIの活用(グループ研究)(60万円)

② 「医学教育研究助成(令和2年度助成)報告会」の開催

令和3年12月7日(火)医学教育研究助成(令和2年度助成)報告会(Zoomミーティング)が開催され、以下の報告が行われた。研究助成授与者、文部科学省医学教育課、本財団役員等約30名が参加した。

司会) 前野 哲博 医学教育振興財団理事

- ・報告1 日本語版 Script Concordance Test の開発と妥当性検証
野村 理 弘前大学大学院医学研究科救急・災害医学講座助教
- ・報告2 バーチャルスライドデジタル画像の病理学教育への利用と他施設との協力体制の整備
松田 陽子 香川大学医学部病理病態学・生体防御医学講座腫瘍病理学教授
- ・報告3 医療面接で用いられる非言語的コミュニケーションは何か？機械学習による面接動画の予備的解析
青木俊太郎 福島県立医科大学医学部医療人育成・支援センター助教

③ 令和4年度「医学教育研究助成」

令和4年1月20日(木)、本財団審査委員会(オンライン方式)において審査を行い、申請25件のうち以下の12件(新規採択11件・継続承認1件)に助成した。

氏名	所属	研究課題(助成額)
小林 正和	東北大学病院救急科助手	音声認識と機械学習を用いた新たな診療教育支援システムの開発(50万円)
野崎 良寛	筑波大学医学医療系小児科病院講師	先天性心疾患教育への効率的な3D心臓モデル活用の探索(50万円)
江口 隆	信州大学医学部外科学講座呼吸器外科学分野講師	米国式ディクテーションと手術シミュレーションによる系統的な外科トレーニングプログラムの開発(2年継続研究の1年目)(50万円)
山本 憲	京都大学医学研究科医学教育・国際化推進センター講師	触れるバーチャルリアリティ臨床実習教材開発の為に基礎的検討(50万円)
越智可奈子	岡山大学学術研究院医歯薬学域医療教育センター助教	医療面接実習における音声感情解析システムを用いた多方向性フィードバック教育の調査研究(49万円)
春間 純	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経外科助教	医療系学生における脳血管内治療シミュレーション教育の有用性(50万円)
高桑 修	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター呼吸器・免疫アレルギー内科学 准教授	「プラットフォーム」による新しい地域医療教育:自主的な学びと効果的な Faculty development の実現(50万円)

五十嵐涼子	東京医科大学医学部医学科医学教育学分野助教	医学生におけるアンプロフェショナル行動の実態と教育的介入構築の基礎的研究 (50万円)
野平 知良	東京医科大学医学教育学分野助教	卒前臨床実習における「基本的な産婦人科技能」: Delphi 法による医学教育学・産婦人科学専門家の意見の集約 (49万円)
大野 洋介	防衛医科大学校総合臨床部副部長・准教授	Clinical Picture を活用した医学英語論文執筆教育システムの開発 (50万円)
正木 克宜	慶應義塾大学医学部アレルギーセンター (呼吸器内科) 助教	診療科・所属施設横断型アレルギー診療教育システムの構築 (2年継続研究の1年目、グループ研究) (100万円)
大西 詠子	東北大学病院麻酔科助教	次世代シュミレータ実習のためのシナリオコンテンツ・仮想映像・自動評価システムの開発 (2年継続研究の2年目、グループ研究) (20万円)

(2) 令和3年度「医学教育賞 (懸田賞)」

若手の研究者を対象として、医学教育の奨励に貢献のあった者に与える医学教育賞 (懸田賞) の第29号を授与した。なお、選考は一般社団法人日本医学教育学会に依頼した。

第29号受賞者: 清水 郁夫 信州大学医学教育研修センター助教

論文: Measuring social interdependence in collaborative learning: instrument development and validation (BMC Medical Education, 2020, 20:177)

3 医学教育機関の教職員及び学生に対する研修及び援助

(1) 第32回「医学教育指導者フォーラム」の開催

令和3年7月14日(水) オンライン方式 (Zoom ウェビナー) にて、医学教育に責任のある方々を対象に、全国の国公立大学医学部等関係者約180名が参加し開催された。

① 主題 教育データに基づいたプログラム評価

② プログラム

- ・開会挨拶 小川 秀興 医学教育振興財団理事長
- ・挨拶 伊藤 史恵 文部科学省高等教育局医学教育課長
- ・趣旨説明 錦織 宏 名古屋大学総合医学教育センター教授

・講演 “Learning Analytics in Medical Education”

Rodrigo B. Cavalcanti

Associate Professor, Department of Medicine, Faculty of Medicine, University of Toronto/Director, HoPingKong Centre, University Health Network/Clinician Educator, Royal College of Physicians and Surgeons of Canada

司会) 錦織 宏 名古屋大学総合医学教育センター教授

- ・総合討論 司会) 北村 聖 地域医療振興協会地域医療研究所シニアアドバイザー

話題提供 高等教育の観点から教学 IR について

山田 剛史 関西大学教育推進部教育開発支援センター教授

話題提供 プログラム評価に関する諸理論・モデル

春田 淳志 慶應義塾大学医学教育統轄センター准教授

話題提供 日本医学教育評価機構(JACME)の医学教育評価における“教育プログラム評価”

奈良 信雄 日本医学教育評価機構常勤理事

パネリスト) 山田 剛史 / 春田 淳志 / 奈良 信雄

・閉会挨拶 跡見 裕 医学教育振興財団常務理事

(2) 第 32 回「英国大学医学部における臨床実習のための短期留学」の実施 ※中止

4 医学教育資料等の刊行

本財団機関誌『J.M.E.F.』第 41, 42 号を編集刊行した。

5 その他

(1) 令和 3 年度「医学・歯学教育指導者のためのワークショップ」への協力

「医学・歯学教育指導者のためのワークショップ」(文部科学省主催、公益財団法人医学教育振興財団・一般社団法人全国医学部長病院長会議等協力)が令和 3 年 7 月 15 日(木)にオンライン方式にて開催され、これに協力した。

6 会員

国際医療福祉大学が新たに一般会員となり、全医科大学・医学部 82 校(国立 42 校・公立 8 校・私立 31 校・大学校 1 校)が一般会員として、本財団事業の実施に参画している。

令和 3 年度に賛助会員として財団の事業にご協力いただいた企業は、次の 12 社である。

アステラス製薬株式会社

アルフレッサ株式会社

学園パーキング株式会社

協和キリン株式会社

グラクソ・スミスクライン株式会社

塩野義製薬株式会社

株式会社スズケン

武田薬品工業株式会社

第一三共株式会社

中外製薬株式会社

東邦薬品株式会社

株式会社メディセオ

7 寄附金等の募集

本財団が実施する各種事業の一層の拡充を図るため、下記事業にあてることを目的として寄附金等の助成を受けた。

・「令和 3 年度 医学教育振興財団事業」に対する寄附として

株式会社医学書院 50,000 円

- ・「第32回 医学教育指導者フォーラム」外国人講師招聘助成として
公益財団法人持田記念医学薬学振興財団 500,000円

8 令和3年度 医学教育振興財団 会議録

月 日	会 議 等	議 事
令和3年 5月17日(月)	第19回 理事会 (オンライン方式)	議案 (1) 令和2年度事業報告について (2) 令和2年度収支決算について (3) 評議員会の日時及び場所並びに目的 である事項等について 報告 (1) 職務の執行状況について
6月11日(金)	第13回 評議員会 (オンライン方式)	議案 (1) 令和2年度事業報告について (2) 令和2年度収支決算について
7月14日(水)	第32回 医学教育指導者フォー ラム (オンライン方式)	詳細は「事業報告書」に記載
7月15日(木)	令和3年度 医学・歯学教育指 導者のためのワークショップ (オンライン方式)	詳細は「事業報告書」に記載
8月27日(金)	理事会 (決議省略)	議案 国際医療福祉大学の一般会員入会として の入会の承認について
10月5日(火)	第1回 運営委員会 (オンライン方式)	議案 (1) 令和4年度「医学教育指導者フォー ラム」のテーマについて (2) 令和5年度「国内医科大学視察と討 論の会」開催校候補について
12月7日(火)	医学教育研究助成(令和2年度 助成) 報告会 (オンライン方式)	詳細は「事業報告書」に記載
12月10日(金)	第2回 運営委員会 (オンライン方式)	議案 (1) 令和4年度「医学教育指導者フォー ラム」について (2) 令和5年度「国内医科大学視察と討 論の会」開催校候補について
令和4年		

1月20日(木)	審査委員会 (オンライン方式)	議案 令和4年度医学教育研究助成の審査 について
2月21日(月)	第20回 理事会 (オンライン方式)	議案 (1) 令和4年度事業計画について (2) 令和4年度収支予算について 報告 (1) 医学教育研究助成について (2) 職務の執行状況について

附属明細書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は、特に無い。

令和3年度収支予算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

公益財団法人医学教育振興財団

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計	令和2年度	増 減
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	2,800,000	1,200,000	4,000,000	4,000,000	0
② 特定資産運用益	1,642,000	0	1,642,000	1,642,000	0
③ 受取会費	28,035,000	12,015,000	40,050,000	40,050,000	0
④ 事業収益	400,000	0	400,000	1,000,000	△ 600,000
⑤ 受取寄付金	20,000,000	0	20,000,000	20,800,000	△ 800,000
⑥ 雑収益	10,000	0	10,000	10,000	0
経常収益計	52,887,000	13,215,000	66,102,000	67,502,000	△ 1,400,000
(2) 経常費用					
① 事業費	61,615,000		61,615,000	61,915,000	△ 300,000
奨学金事業費	20,000,000		20,000,000	20,000,000	0
給料手当	17,500,000		17,500,000	17,500,000	0
退職給付費用	500,000		500,000	500,000	0
法定福利費	2,415,000		2,415,000	2,415,000	0
会議費	600,000		600,000	600,000	0
旅費交通費	1,300,000		1,300,000	1,300,000	0
通信運搬費	300,000		300,000	300,000	0
減価償却費	0		0	0	0
消耗品費	100,000		100,000	100,000	0
賃借料	3,000,000		3,000,000	3,000,000	0
調査研究費	3,000,000		3,000,000	3,000,000	0
広報普及費	2,000,000		2,000,000	2,000,000	0
学術会議費	8,000,000		8,000,000	9,000,000	△ 1,000,000
研究助成費	2,800,000		2,800,000	2,100,000	700,000
雑役務費	100,000		100,000	100,000	0
② 管理費		12,205,000	12,205,000	12,205,000	0
役員報酬		60,000	60,000	60,000	0
給料手当		7,500,000	7,500,000	7,500,000	0
退職給付費用		200,000	200,000	200,000	0
法定福利費		1,035,000	1,035,000	1,035,000	0
福利厚生費		110,000	110,000	110,000	0
会議費		50,000	50,000	50,000	0
旅費交通費		500,000	500,000	500,000	0
通信運搬費		100,000	100,000	100,000	0
減価償却費		0	0	0	0
消耗品費		400,000	400,000	400,000	0
光熱水料費		350,000	350,000	350,000	0
賃借料		1,200,000	1,200,000	1,200,000	0
諸謝金		100,000	100,000	100,000	0
交際費		100,000	100,000	100,000	0
雑役務費		500,000	500,000	500,000	0
経常費用計	61,615,000	12,205,000	73,820,000	74,120,000	△ 300,000
当期経常増減額	△ 8,728,000	1,010,000	△ 7,718,000	△ 6,618,000	△ 1,100,000
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 8,728,000	1,010,000	△ 7,718,000	△ 6,618,000	△ 1,100,000
一般正味財産期首残高	385,629,078	97,596,159	483,225,237	489,843,237	△ 6,618,000
一般正味財産期末残高	376,901,078	98,606,159	475,507,237	483,225,237	△ 7,718,000
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	376,901,078	98,606,159	475,507,237	483,225,237	△ 7,718,000

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	88,816	22,166	66,650
預金	12,311,831	11,948,820	363,011
流動資産合計	12,400,647	11,970,986	429,661
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	300,000,000	300,000,000	0
基本財産合計	300,000,000	300,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	7,929,886	7,058,528	871,358
国際交流事業基金			
投資有価証券	210,000,000	210,000,000	0
預金	17,785,740	15,799,127	1,986,613
特定資産合計	235,715,626	232,857,655	2,857,971
(3) その他固定資産			
什器備品	0	0	0
電話加入権	233,400	233,400	0
その他固定資産合計	233,400	233,400	0
固定資産合計	535,949,026	533,091,055	2,857,971
資産合計	548,349,673	545,062,041	3,287,632
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0	0	0
預り金	683,601	547,011	136,590
流動負債合計	683,601	547,011	136,590
2 固定負債			
退職給付引当金	7,929,886	7,058,528	871,358
固定負債合計	7,929,886	7,058,528	871,358
負債合計	8,613,487	7,605,539	1,007,948
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	539,736,186	537,456,502	2,279,684
(うち基本財産への充当額)	(300,000,000)	(300,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(227,785,740)	(225,799,127)	(1,986,613)
正味財産合計	539,736,186	537,456,502	2,279,684
負債及び正味財産	548,349,673	545,062,041	3,287,632

正味財産増減計算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,765,300	3,911,630	△ 1,146,330
② 特定資産運用益	1,986,682	2,172,728	△ 186,046
③ 受取会費	40,500,000	40,050,000	450,000
④ 事業収益	0	0	0
⑤ 受取寄付金	550,000	50,000	500,000
⑥ 雑収益	272	284	△ 12
経常収益計	45,802,254	46,184,642	△ 382,388
(2) 経常費用			
① 事業費	33,042,451	25,521,823	7,520,628
奨学金事業費	0	0	0
給料手当	15,744,203	15,946,980	△ 202,777
退職給付費用	609,951	711,691	△ 101,740
法定福利費	2,159,067	1,772,499	386,568
会議費	26,400	11,000	15,400
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	219,855	304,169	△ 84,314
減価償却費	0	0	0
消耗品費	361,315	569,910	△ 208,595
賃借料	2,730,024	2,730,024	0
調査研究費	520	7,515	△ 6,995
広報普及費	425,744	1,015,173	△ 589,429
学術会議費	1,601,172	255,142	1,346,030
研究助成費	9,030,000	1,950,000	7,080,000
雑役務費	134,200	247,720	△ 113,520
② 管理費	10,480,119	10,484,621	△ 4,502
役員報酬	60,000	60,000	0
給料手当	6,747,512	6,834,417	△ 86,905
退職給付費用	261,407	305,010	△ 43,603
法定福利費	925,309	782,721	142,588
福利厚生費	142,643	51,150	91,493
会議費	0	106,920	△ 106,920
旅費交通費	11,500	20,000	△ 8,500
通信運搬費	59,076	85,229	△ 26,153
減価償却費	0	0	0
消耗品費	282,229	335,341	△ 53,112
光熱水料費	352,779	345,103	7,676
賃借料	1,085,304	1,085,304	0
諸謝金	99,000	92,109	6,891
交際費	2,592	3,000	△ 408
雑役務費	450,768	378,317	72,451
経常費用計	43,522,570	36,006,444	7,516,126
当期経常増減額	2,279,684	10,178,198	△ 7,898,514

科 目	当年度	前年度	増減
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,279,684	10,178,198	△ 7,898,514
一般正味財産期首残高	537,456,502	527,278,304	10,178,198
一般正味財産期末残高	539,736,186	537,456,502	2,279,684
II 指定正味財産増減の部			
III 正味財産期末残高	539,736,186	537,456,502	2,279,684

正味財産計算書内訳表
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	1,935,710	829,590		2,765,300
② 特定資産運用益	1,986,682	0		1,986,682
③ 受取会費	28,350,000	12,150,000		40,500,000
④ 事業収益	0	0		0
⑤ 受取寄付金	550,000	0		550,000
⑥ 雑収益	272	0		272
経常収益計	32,822,664	12,979,590	0	45,802,254
(2) 経常費用				
① 事業費	33,042,451		0	33,042,451
奨学金事業費	0			0
給料手当	15,744,203			15,744,203
退職給付費用	609,951			609,951
法定福利費	2,159,067			2,159,067
会議費	26,400			26,400
旅費交通費	0			0
通信運搬費	219,855			219,855
減価償却費	0			0
消耗品費	361,315			361,315
賃借料	2,730,024			2,730,024
調査研究費	520			520
広報普及費	425,744			425,744
学術会議費	1,601,172			1,601,172
研究助成費	9,030,000			9,030,000
雑役務費	134,200			134,200
② 管理費		10,480,119	0	10,480,119
役員報酬		60,000		60,000
給料手当		6,747,512		6,747,512
退職給付費用		261,407		261,407
法定福利費		925,309		925,309
福利厚生費		142,643		142,643
会議費		0		0
旅費交通費		11,500		11,500
通信運搬費		59,076		59,076
減価償却費		0		0
消耗品費		282,229		282,229
光熱水料費		352,779		352,779
賃借料		1,085,304		1,085,304
諸謝金		99,000		99,000
交際費		2,592		2,592
雑役務費		450,768		450,768
経常費用計	33,042,451	10,480,119	0	43,522,570
当期経常増減額	△ 219,787	2,499,471	0	2,279,684
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計		0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 219,787	2,499,471	0	2,279,684
一般正味財産期首残高	431,480,811	105,975,691		537,456,502
一般正味財産期末残高	431,261,024	108,475,162		539,736,186
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	431,261,024	108,475,162		539,736,186

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券	300,000,000	0	0	300,000,000
	基本財産計	300,000,000	0	0	300,000,000
特定資産	退職給付引当資産	7,058,528	871,358	0	7,929,886
	国際交流事業基金(投資有価証券)	210,000,000	0	0	210,000,000
	国際交流事業基金(普通預金)	15,799,127	1,986,613	0	17,785,740
	特定資産計	232,857,655	2,857,971	0	235,715,626

2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	7,058,528	871,358	0	0	7,929,886

財産目録

令和4年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	88,816	
	預金	<普通預金> みずほ銀行町村会館出張所 りそな銀行本郷支店	運転資金として	12,180,796	
		<通常貯金> ゆうちょ銀行	運転資金として	131,035	
流動資産合計				12,400,647	
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	第51回ソフトバンク社債他	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理目的の財源として使用している。(共用財産)	300,000,000
	特定資産	退職給付引当資産	<普通預金> 三菱UFJ銀行赤坂支店	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理している。	7,929,886
			国際交流事業基金	<投資有価証券> 第27回三井住友銀行劣後債他	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。
	その他の 固定資産	什器備品	<普通預金> 三菱UFJ銀行虎ノ門支店	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	17,785,740
			財団内：金庫、書架他	法人の基礎となる財産であり、公益目的保有財産として70%、管理目的として30%使用している。(共用財産)	0
	電話加入権	財団内：03-3815-3895他2本	法人の基礎となる財産であり、公益目的保有財産として70%、管理目的として30%使用している。(共用財産)	233,400	
固定資産合計				535,949,026	
資産合計				548,349,673	
(流動負債)	未払金	職員	職員1名の3月分の超過勤務手当として	0	
	預り金	職員	職員3名の源泉所得税、社会保険料、住民税の預かり分	683,601	
流動負債合計				683,601	
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員3名に対する退職金の支払いに備えたもの	7,929,886	
固定負債合計				7,929,886	
負債合計				8,613,487	
正味財産				539,736,186	